

2020 年度 一橋大学経済研究所 共同利用・共同研究拠点事業
プロジェクト研究 申請書

年 月 日

一橋大学経済研究所長 殿

申請者(研究代表者)

	日本語表記	英語表記
氏名		
所属研究機関		
所属部局		
職名		

I 応募研究分野

<input type="checkbox"/> 政府統計マイクロデータを用いた経済分析
<input type="checkbox"/> マイクロデータを用いた企業・物価・家計、労働・教育・少子化、または年金・税制に関する経済研究
<input type="checkbox"/> 高頻度の資産価格データを用いた実証研究
<input type="checkbox"/> 国際比較可能な歴史・産業統計の作成
<input type="checkbox"/> 規範経済学理論の基礎的研究
<input type="checkbox"/> その他

※該当する研究分野の左の□にチェック✓を入れてください(□をクリックするとチェック✓が入ります)。

II 研究課題名

※継続申請の場合は、右の□にチェック✓を付けてください(□をクリックするとチェック✓が入ります)。

※申請時に調査票情報の利用許諾通知書等のスキャンファイルも必ず提出してください。

日本語表記	
英語表記	

Ⅲ 研究組織

1 研究代表者

氏名	所属研究機関	所属部局	職名	役割分担

2 研究分担者

氏名	所属研究機関	所属部局	職名	役割分担

※必要に応じて欄を追加してください。

IV 研究内容

(1)研究目的およびその学術的特色, (2)研究方法及び期待される研究成果, (3)研究計画(実施時期等も含めて具体的に), (4)本研究を一橋大学経済研究所が助成するプロジェクト研究として実施する意義, について, 3頁以内で記載してください。

(1)研究目的およびその学術的特色

(2)研究方法及び期待される研究成果

(3)研究計画(実施時期等も含めて具体的に)

(4)本研究を一橋大学経済研究所が助成するプロジェクト研究として実施する意義

V 研究経費要求額と使用内訳(研究計画との関係を明示的に関連付けてください)

費目	使用内訳(単位:千円)	積算根拠
物品費 注1)		
旅費		
人件費・謝金		
その他		
総計 注2)		

※ 注1 パソコンなどの「換金性の高い物品」及び取得価額が10万円以上の物品は、本学での備品登録の対象となります。プロジェクト研究の予算で購入後、本学以外の研究機関に所属する研究者が、自らの所属研究機関において使用する場合には、本学から所属研究機関への貸付手続きをとる必要があります。また、貸し付けられた物品は、研究期間終了後速やかに返却していただく必要がありますことにご注意ください。

「換金性の高い物品」一覧

- ①パソコン, 液晶ディスプレイ, モニター ②タブレット型コンピュータ ③デジタルカメラ
④ビデオカメラ ⑤テレビ ⑥録画・録音機器 ⑦電子辞書 ⑧金券類

※ 注2 総計は100万円(1,000千円)を超えられません。

VI 研究代表者の履歴

※本欄への記載は、ご自身がお持ちの履歴書の提出をもって代えることができます。その場合、以下の情報がすべて含まれていることをご確認ください。

氏名	
----	--

(西暦)年	月	学歴

※必要に応じて欄を追加してください。

※大学院博士後期課程在学中の場合は、指導教員のお名前およびメールアドレスなどのご連絡先も記載してください。ご自身がお持ちの履歴書を提出する場合には、上記情報が記載されていることをご確認ください。

(西暦)年	月	学位

※必要に応じて欄を追加してください。

(西暦)年	月	職歴

※必要に応じて欄を追加してください。

VII 研究代表者及び研究分担者の主要研究業績(論文, 著書, 招待講演等)

2頁以内で記載してください。

投稿中の論文を記載する場合は, 掲載が決定しているものに限りませう。

当該研究業績を同定するのに十分な情報を記載してください(例として, 学術論文の場合は論文名, 著者名, 掲載誌名, 巻号や頁等, 発表年(西暦), 著書の場合はその書誌情報, など)。

研究代表者及び研究分担者の氏名に下線を付してください。